

うめのぬ

前期後半が始まります。よろしくお願いたします。

残暑の厳しい日が続いています。また、新型コロナウイルス感染症も、夏休みの初めとほぼ変わらず猛威を奮っています。昨年の同時期は福岡県で感染者が1日に千人を超えた日があったと驚いていましたが、今年はその10倍、1万人を超える日も多く、不安や心配の中生活される場面も多かったのではないのでしょうか。

そのような中での前期後半のスタートです。学校では、まず第一に児童の安全と健康を守るために、今期も熱中症予防と感染症拡大防止に努めながら教育活動を行っていきます。保護者の皆様にはより一層、お子さんの毎日の健康状態の管理をしていただくこととなりますが、よろしくお願いたします。

また、地域の皆様には、日頃より児童の登下校の見守りをしていただき感謝申し上げます。今後もお世話をおかけしますが、無理のない範囲でよろしくお願いたします。

さて、夏休みが終わったばかりとはいえ、太宰府小では9月は前期のまとめの時期です。これまで学習したことが児童にどれだけ定着しているか確認・評価しながら、同時に苦手を克服できるように復習をしていきます。ご家庭でも、夏休みに続きお子さんの宿題や自主学習をする様子やプリント・ノート等見ていただき、ご助言いただけると、子供の学習意欲につながります。



調べ学習の本を寄贈いただきました。

太宰府市のライオンズクラブの会員の皆様より、児童の学習に役立てて欲しいと、「ポプラディア百科事典」等の調べ学習用の図書を寄贈していただきました。その贈呈式が、7月14日の昼休みに本校で行われました。当日は、ライオンズクラブの役員の方3名、太宰府市長、教育長等が来校され、学校からは、図書委員会の児童が代表で参加しました。児童は多少緊張していたようですが、「本を活用し、知識を得たり自分で調べ物事を追求したりして欲しい。」といったメッセージを真剣に聞き、反応を返していました。また、参加児童を代表し図書委員長が、お礼の言葉と太宰府小の読書活動推進のための取り組みを紹介しました。図書室には、委員会の児童お薦めの本を紹介するポップ等も展示しています。児童には、調べ学習用の本を用いて、「自分で本を選び目的のページを見つけ調べる」学び方と共に資料活用ができる力も養って欲しいです。



図書贈呈式後の記念撮影

お願い

- お子さんが遅刻・欠席する場合に、学校に連絡を忘れられる場合が増えており、安否確認のために、毎朝1時間以上かかっています。欠席や学校（教室）到着が8時15分を過ぎる遅刻の場合（遅刻の時間が短い場合も）は、連絡帳または電話で確実に学校に連絡ください。連絡帳は、兄弟姉妹等の児童に預け欠席児童の担任に届けるように伝えてください。電話の場合は午前7時30分から8時15分の間にかけてください。ご理解・ご協力ください。
- 引き続き毎朝児童の「健康観察」を行い、カードに必要事項を記入して持たせてください。
- ※ 今後、感染状況によって教育活動に変更等が生じることがあるかもしれません。その場合は、メールや文書にてお知らせすることとなります。ご確認ください。